

デザイナートーキョー

DESIGNART TOKYO 2026

記念すべき第10回開催のメイン会場は 歴史と革新が交差する銀座・有楽町エリア！

世界屈指のミックスカルチャー都市、東京を舞台に、デザイン、アート、インテリア、ファッションなどが多彩なプレゼンテーションを開催する日本最大級のデザイン&アートフェスティバル「DESIGNART TOKYO」。第10回を迎える今年も、国内外の五感を震わせる独創的な作品が世界中から集結します。

中でも毎年高い注目を集めるメイン会場。今年は、都市インフラであり、東京の中心に位置する歴史と革新が交差する銀座・有楽町エリアをメイン会場に、記念すべき第10回目となるデザインとアートの祭典が開かれます。

※会場の詳細については7月上旬に発表予定です。

今年のテーマ「Hibiki」をイメージソースに、注目のアーティストKenta Cobayashiが手掛けた「DESIGNART TOKYO 2026」キービジュアルが完成



DESIGNART TOKYO 発祥の中心地でもあり、多くのデザイン、インテリア、アートが集結する表参道。その景色を切りとり、小林健太ならではのブラシストローク表現で大胆にビジュアル化した今年のキービジュアルは、まさに「未知の響きが、五感を震わせる驚き」を感じさせます。

DESIGNART TOKYOに関わるすべての人々が、今年のテーマ「Hibiki」に共感し、人種や業種、世代など、多様な要素が溶け合い、新しい価値を創造する期待感を込めたキービジュアルとなりました。

Kenta Cobayashi <https://www.kentacobayashi.com/>

1992年神奈川県生まれ。写真家、アーティストとして東京と湘南を拠点に活動する。画像編集ソフトを用いて、自ら撮影した写真の一部を絵画のストローク(筆致)のように変容させた「#smudge」シリーズが代表作として知られている。立体、パフォーマンス、CG、VR、NFT、ファッションなどメディアを横断して写真表現の拡張を目指している。

DESIGNART TOKYO 2026を通してのプロモーションや協賛のご案内

DESIGNART TOKYOは、出展者様、協賛企業の方々のご参加によりここまで10年間開催を続けることが出来ました。改めて感謝申し上げます。DESIGNART TOKYOは、単なるイベントプラットフォームではなく、皆様の作品・想いが最大限魅力的に発信され、見る人々の心に届くような、デザイン・アートを通じたクリエイティブの発展に寄与することのできる取り組みであるという信念のもと活動しております。ぜひ、DESIGNART TOKYOを通してのプロモーションにご興味のある企業様、メーカー様、クリエイター様からのお問い合わせをお待ちしています。

協賛に関する資料は [こちら](#) をご覧ください。

<お問合せ> DESIGNART TOKYO実行委員会：東京都港区南青山 2-15-19 フジハイツ402 2026exhibitors@designart.jp

DESIGNART TOKYO 2026 開催概要

会期：2026年10月30日（金）～11月8日（日）の10日間

主催：DESIGNART TOKYO 実行委員会

発起人：青木昭夫 (MIRU DESIGN) / 川上シュン (artless) / 小池博史 (NON-GRID・IMG SRC) / 永田宙郷 (TIMELESS) / アストリッド・クライン (Klein Dytham architecture) / マーク・ダイサム (Klein Dytham architecture)

オフィシャルウェブサイト：<https://www.designart.jp/designarttokyo2026/> INSTAGRAM：instagram.com/DESIGNART_TOKYO

取材・掲載のお問合せ：小高妃登美 press@designart.jp 090-3505-6827